広報たてばやし Tatebayashi

2026 11

Vol.1347

このまちにある たいせつな風景



【特集】移住・定住

～共に未来へ～ 再発見！館林の魅力

鳥がさえずる澄んだ空気の朝、城沼の周りをジョギングするのは、本市に移住してきた星野さんご家族です。



【特集】

～共に未来へ～

再発見！館林の魅力

「館林には何もない」――ずっと館林で暮らしているかたほど、そう口にするかもしれません。しかし、本当にそうでしょうか？

近年、地方移住への関心が高まる中、市では移住定住支援に力を入れており、実際に館林を選んで移住してくるかたが増えています。

新しくこのまちで暮らし始めた移住者の視点を通すことで、私たちが当たり前だと思っていた日常の中に、実はたくさんの魅力が隠れていたことに気づかされます。

高まる館林への関心と新しい体制

群馬県が移住希望地ランキングで2年連続1位を獲得して全国から注目を集める中、本市への移住相談件数も増加しています。都心へのアクセスの良さと、豊かな自然環境が高く評価されています。

こうした流れを確実な定住につなげるため、市では今年度「地域魅力創造課」を新設。これまで以上に強力に推進する体制を整えました。かつての移住は定年退職後の田舎暮らしのイメージでしたが、最近では現役世代が「より良い暮らし」の場を選ぶようになり、特に女性や家族の視点が重視されています。

新しい風を呼び込む

少子高齢化が進み、このままでは私たちが安心して暮らす生活や地域のつながりを維持していくことが難しくなります。だからこそ、今、移住定住施策が必要です。それは単に数字としての人口を増やすためではありません。移住者が持ち込む新しい価値観や行動力が、地元のコミュニティと交わることで館林に新しい風を吹き込み、これからのまちを支えていく――。外部の目線と地元のつながりが結びつき、このまちはより魅力に満ち溢れた場所へと変わっていきます。

本特集では、群馬県や移住コーディネーターの視点、実際に移住したかたや地元のかたの声を通じ、館林の本当の価値を再発見します。



館林駅東口。館林市の玄関口として人の往来を見守っている。

群馬の魅力と、館林の強み

移住希望地ランキング2年連続1位を獲得した群馬県。移住定住を担当している部署のかたにお話を聞きました。

移住希望地1位の理由

群馬県が移住希望地ランキング2年連続1位を獲得した背景には、圧倒的な情報発信と相談体制があります。令和7年は移住セミナーを年間60回開催し、多様なテーマ設定により、移住希望者一人一人の関心に応じた情報発信を行っています。さらに相談員も計6人配置し、他県に比べて手厚い受け皿を整備しています。ただ待っているだけでは移住者は来ません。県内外での出張相談や首都圏での大規模フェアへの出展など、移住希望者との接点づくりに積極的に取り組んでいます。

多彩な魅力の館林

各地域の魅力も移住者を惹きつけています。例えば館林市の最大の強みは、電車や高速道路による抜群の東京圏への近さです。さらに、震度4以上の地震や台風被害が少なく、自然災害への不安が比較的少ないことも、移住先として選ばれる理由の一つとなっています。立地の良さに加え、手頃な土地価格や豊かな自然が共存していて、東京に拠点を残したまま館林にも住まいを構える「二拠点生活」など、自分らしい暮らし方が無理なく実現できるまちです。

安心できる暮らしを届ける

首都圏からの近さ、災害の少なさ、物価の安さといった総合的な暮らしやすさは、館林市をはじめ、群馬県にもともと備わっている魅力です。特別なことではなく、こうした「安心して暮らせる環境」を継続的に発信していくことが、これからも移住者を惹きつけるうえで何よりも重要だと感じています。



楢崎司（ならざきつかさ）さん

群馬県地域創生部ぐんま暮らし・外国人活躍推進課移住促進係長。

人と人をつなぐ、架け橋

移住者と地域を結ぶ橋渡し役として活躍する、本市の移住コーディネーターにお話を聞きました。

直接会うからこそ伝わる思い

オンラインやメールなど、顔を合わせないコミュニケーションが主流の世の中です。しかし、そんな時代だからこそ、「フェイス・トゥ・フェイス（直接会うこと）」のたいせつさを強く感じています。顔を見て話すことにより、理解度や気持ちの伝わり方が本当に違ってきます。

移住を検討する際、「その場所にどんな人が住んでいるのか」はとても気になるポイントです。「こういう人たちがいるなら安心して移住できる」と感じていただけるよう、直接お会いして話をすることは何よりたいせつだと実感しています。

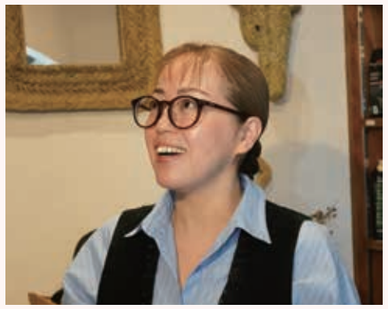
お店から生まれたご縁

実は、今年の「3ビズ※」に参加しているかたの一人も、かつて移住フェアで出会った移住者のかたです。私のお店に立ち寄って雑談をしていたとき、ちょうど3ビズの中心的メンバーが来店し、その場でご縁がつながりました。それがきっかけでとんとん拍子に移住が決まりました。

すてきなご縁を生み出す場所へ

日々、お店という「ちょっと立ち話ができる集える場所」を通じて、人と人をつなぐハブの役割を果たせていると感じています。これからも、この場所からすてきなご縁をたくさん生み出していきたいと思います。

※わたしたちの月3万円ビジネス講座。自分が好きなことや得意なことを活かしながら、地域の課題解決にもつながるビジネスを考え実践する講座



田沼（たぬま）ルミ子（こ）さん

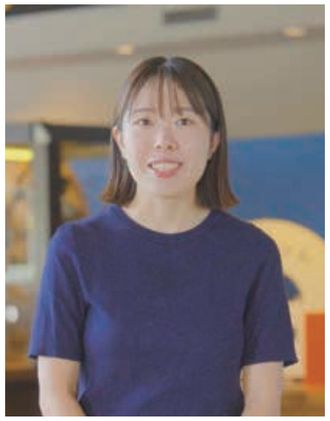
沼田市出身。令和2年に移住。セレクトショップ「bio market MARU」を起業。

ショート動画公開中！

YouTube

コミュニティ

移住後の不安を和らげ、地域とつながるきっかけになった地域子育て支援センター（以下「支援センター」）。利用者の小山さんと職員の思いを聞きました。



小山（こやま）さん　神奈川県出身。令和７年に移住。リモートワークをしながら子育て中。

ショート動画 公開中！ YouTube

子どもと過ごす時間

自宅の近くにある城沼では、季節ごとにきれいな花や新緑を見られるのがお気に入りです。子どもといっしょに城沼やつつじが岡公園へ遊びに行くことも多く、春先には鶴生田（つるうだ）川の桜並木をベビーカーでお散歩したり、夏は暑さを避けて支援センターに行ったり、地元のお祭りに顔を出して楽しんでいます。

支援センターの居場所

館林は支援センターなどの施設も充実していて、高頻度で活用しています。

子育てに関する施設がいろいろあることは出産前から説明を受けていましたが、出産後はなかなか最初の一歩が出ませんでした。そんな時、保健師さんからの後押しがあって支援センターに通い始めました。今では週に１回は通っています。

最初は何をしゃべっていいか分からず緊張していましたが、支援センターのかたがいろいろと話しかけてくれたおかげで、今ではとても楽しく過ごすことができています。

広がるつながり

支援センターに通う中で、たくさんのお友達ができました。ここでのつながりが、今後子どもが保育園に入園したときにも、お母さん同士のコミュニティとしてさらに広がっていくといいなと思っています。

魅力に触れられる機会

市内に４つある支援センターでは、入園前のお子さんがいる保護者のかたや妊婦さんの子育てのお手伝いをしています。各支援センターでは館林の魅力を生かしたイベントを行っていて、親子でさまざまな体験ができる他、市外出身のかたにとっては館林を知るきっかけに、市内のかたにとっても地域の魅力に触れられる機会として喜ばれています。

日々寄り添う

初めてのかたや、緊張している様子のかたには、初回登録の時にゆっくりとお話しする時間を設けています。お子さんや保護者のかたの様子を見ながら明るく声をかけ、安心してもらえるような雰囲気づくりを心掛けています。また、「今日は寝られた？」といったささいな会話や夜泣きへの対応など、日々の悩みに寄り添うことをたいせつにしています。「愚痴や悩みを吐き出せる」そんな心の拠り所になればと思っています。

つながる育児のリレー

最初は職員と話していた保護者のかたも、だんだん同じ月齢のお子さんがいるかたに悩みを共有したり、先輩ママに体験談を聞いたりするようになります。育児用品の使い方や遊び場といった情報交換などが行われ、次々に育児のバトンがつながっていく――。支援センターが、そんな「心の通い合う場」になっています。

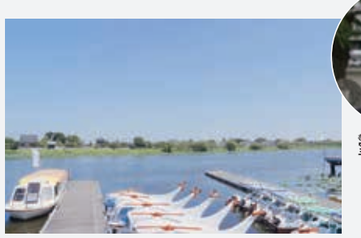


鳥羽章子（とばしょうこ）さん　美園保育園地域子育て支援センター「きらら」保育士。

／移住者に聞いた！＼
ここが好き！ ここがおすすめ！

晴れが多い気候

空が一面青色！





望井泉海（むかいいずみ）さん

平成３年から令和２年の日照時間の平年値は2,087.6時間（東京は1926.7時間）

市民センター

建築が有名！





細野健太（ほそのけんた）さん

日本に現存する数少ないメタボリズム建築

多々良沼

夕日や白鳥を見ながら散歩♪





中里愛弓（なかざとあゆみ）さん

白鳥飛来数一斉調査（令和８年２月４日）において159羽飛来

多々良沼公園

ここから眺める景色♪





深川瑞穂（ふかがわみずほ）さん

通称「ヤッホー公園」は親子連れでにぎわう

暮らし

沼のほとりの美しい景色に魅せられ、館林で理想の暮らしを叶えた星野さん。移住者が実感する理想の暮らしと、その背景にある住まいの魅力を聞きました。



星野将人（ほしのまさと）さん／恭衣（やすい）さん　茨城県／新潟県出身。令和７年に移住。城沼の風景に魅了され、ほとりに新居を建築。

ショート動画 公開中！ YouTube

館林との出会い

「景色が開けたところに住みたい」、「自然が見える立地が良い」と、群馬県や近隣の県をいろいろ見て回る中で出会ったのが、館林の沼のほとりの土地でした。この景色に惚れ込み、「この場所に家を建てたい」と決めました。車でも電車でも1時間かからず東京に行けるアクセスの良さも魅力でした。

沼のほとりでの暮らし

土地が安く手に入ったので、理想の家を造ることができました。自然に囲まれて水辺を臨みながら住むことができる環境は理想的です。自宅のリビングにいながら、朝は高校生がボートの練習をする姿、夏は花ハス遊覧船が通る景色、冬は白鳥が飛来する姿を眺めることができます。

また、朝子どもといっしょにジョギングするために玄関を開けると、聞こえてくるのは鳥のさえずりでした。この場所に住むことができて良かったと日々実感しています。

本物の自然で育つ

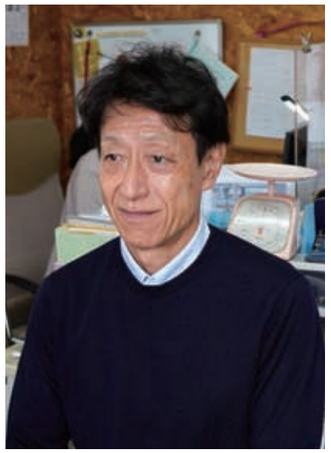
子どもがたてばやし向井千秋記念子ども科学館の科学クラブに入っていて、沼や公園で生き物の観察や研究を行っています。つつじが岡公園のアスレチックで体を動かすなど、「本物の自然の中で自分で体験することがたいせつだ」という思いを、日々の暮らしの中で体現できています。

館林の市場価値と魅力

館林の大きな魅力は、住まいの費用を抑えながら、ゆとりある暮らしを思い描けることです。東京都内の相場と比べ、同条件の賃貸物件は半額程度で借りられ、館林の一戸建て新築住宅は都内の新築マンション平均価格の４割弱で購入することができます。

充実した支援と利便性

館林駅から東京まで約１時間でアクセスできることも、暮らしを支える魅力の一つです。市の支援金や補助金を上手に活用することで、東京圏への通勤にかかる負担を軽減できる場合もあります。住まいの手頃さと交通の利便性の高さ、充実した支援が、館林での新しい暮らしを後押ししています。



川島勝（かわしままさる）さん　㈲カワシマコーポレーション代表取締役。市内で40年以上不動産会社を営む。現在、（一社）群馬県宅地建物取引業協会館林支部長を務める。

魅力を伝える工夫

移住を希望するかたが求める暮らしは、ライフステージによってさまざまであり、世代ごとに関心も異なります。情報を集める方法も多様なため、それぞれの思いに寄り添い、必要な情報を届けることがたいせつです。

館林には充実した移住支援金制度があります。その魅力をさらに多くのかたに知っていただけるよう、伝え方を工夫していきたいところです。館林での暮らしを体験する機会などを通じて移住後の日々を身近に感じていただくことが、移住への一歩につながるのではないでしょうか。

動画で見る館林

地域魅力創造課では、地域の活性化や魅力発信に力を入れて取り組んでいます。今年度作成した２つの動画は、館林の魅力をぎゅぎゅっと詰め込んでいます。ぜひご覧ください！

移住定住促進プロモーション

本市に移住した９組のかたへのインタビューを通して、移住を決めたきっかけや、実際に暮らして感じた館林の魅力を紹介します。

YouTube



５分でわかる館林

館林市の面積は東京都世田谷区とほぼ同じ大きさ!? 知っているようで意外と知らない、そんな館林の姿をお届けします。

YouTube



ずっとこのまちで暮らしていると、身近にある豊かな環境や人の温かさは「空気のように当たり前」になり、その価値に気づきにくくなります。

そんな日常を、新しい風がそっと目の前に差し出してくれます。「このまちに惹かれてやってきました」そんな言葉を添えて。

移住してきたかたと、館林に長く暮らすかたの視点が交わるとき、何げない日常やいつもの場所が、実はたいせつな風景だったことに気がつきます。そしてお互いの視点が重なり合い、ともに歩むことで、このまちはより魅力を増していきます。

私たちといっしょに、このまちの新しい可能性を広げていきませんか？

ビジネス

キュウリ農家をやるなら館林しかないと移住した菅谷さんと、就農を支えるＪＡ邑楽館林のかたにお話を聞きました。



菅谷勇太（すがやゆうた）さん　東京都八王子市出身。令和３年に移住。キュウリ農家として新規就農。

「ここしかない」と選んだ館林

農業大学校で学んだ後、キュウリ農家を目指して東日本各地を探し、館林に移住しました。「農業をするならここしかない」と思えるほど、私にとって館林はベストマッチな土地です。農業にも暮らしにも最適な環境で、都内でのイベントにも行きやすい抜群の立地です。館林でなければ、ここまで順調に農業はできなかったと感じています。

温かい人と手厚いサポートに支えられて

移住当時は縁もゆかりもなく不安でしたが、地元の人たちはおおらかで温かく受け入れてくれました。県やＪＡの手厚いサポート、研修先農家の万全なバックアップのおかげで、スムーズに就農でき、多くのかたがたとのご縁に感謝する毎日です。よそから来た人にとっても、本当に住みやすいまちだと実感しています。

地域に貢献する

今後の目標は、栽培が難しく生産者が減っているキュウリの生産量を維持し、私が先頭に立って地域を盛り上げていくことです。将来的には雇用も生み出し、地域貢献につなげたいと考えています。農業は「稼ぐのが難しい」と言われる産業ですが、他産業に劣らない賃金を支払えるような「稼げる農業」の実現を目指していきます。



若柳雅大（わかやぎまさひろ）さん　邑楽館林農業協同組合職員。入職時から新規就農に携わる。

安心の支援体制

ＪＡでは、地区の代表的な農家の中から、受け入れ先となる農家を探して紹介しています。また、高齢化や引退などで空いたハウスを借りて初期費用を抑えて就農できる仕組み、独自の家賃補助や就農後の融資相談などにより、研修中から就農後まで幅広く支えています。

館林は昔から全国でもトップクラスを誇るキュウリの一大産地です。長年培われてきた体制と確立された販路があるため、就農後はその強みにそのまま乗って生産に集中できます。作った後の販売先がしっかりと確保されていることは、新規就農者にとって大きな安心感となっています。

温かな人と技術

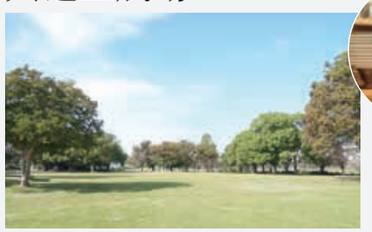
研修先となるのは、地区を代表する意識が高く腕利きの農家ばかりです。温かく迎え入れてくれ、親身になってノウハウを教えてくれます。そうした農家さんのつながりを通じて地域に自然と溶け込むことができ、そこで学んだ新規就農者たちもまた、高い技術と意識を持ったプロへと成長しています。

時代を担う若い力

農家数が減少している中ではありますが、館林の農家は皆とても順調に経営を続けています。若い力で地域になじみながら、館林のキュウリをさらに盛り上げていってくれることを期待しています。

つつじが岡公園 大芝生広場

子どもとサッカーができる！





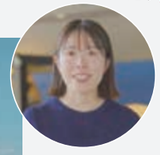
中務浩次（なかつかひろつぐ）さん

約１万平方メートルの広大な敷地

農産物直売所 ぽんぽこ

地場の新鮮野菜が手頃な値段で買える♪





小山（こやま）さん

年間約90種目の旬野菜が並ぶ

新たな顔ぶれで市政へ

新しい市議会議員が決定

市ＨＰ

問市選挙管理委員会（総務課内　℡47－5112）

任期満了に伴う館林市議会議員選挙は、32人が立候補し、９月20日に投開票が行われました。館林市のこれからを担う18人の議員の皆さんをご紹介します（左上から右へ得票順。氏名は議会事務局への届出名称。敬称略）。開票結果について詳しくはホームページをご覧ください。


秋元祥光（あきもとよしあき）


谷田川明慶（やたがわあきよし）


渋谷理津子（しぶやりつこ）


田辺純子（たなべじゅんこ）


岡野陽子（おかのようこ）


西城隼人（さいじょうはやと）


半田哲哉（はんだてつや）


平井玲子（ひらいれいこ）


堀口きく枝（ほりぐちきくえ）


篠木正明（しのぎまさあき）


新部貴広（にいべたかひろ）


野本泰生（のもとやすお）


川村幸人（かわむらゆきひと）


飯島一志（いいじまひとし）


杉崎任克（すぎざきただよし）


吉野高史（よしのたかし）


権田昌弘（ごんだまさひろ）


渡辺充徳（わたなべみつのり）



楽しみいっぱいの秋の祭典

産業祭

市ＨＰ①　市ＨＰ②

問①産業祭に関すること：つつじのまち観光課（℡72－6718）
②『ポケふた』に関すること：企画課（℡47－5103）

農業・商業・工業などの生産者、事業者と消費者が一体となり、郷土の生産物を通じて交流を図るイベントです。ぜひご来場ください。

▶**とき**　11月15日(日)　午前９時～午後２時30分
▶**ところ**　つつじが岡公園
▶**主なステージイベント**
■Menkoiガールズライブ（午前10時～、午後２時～）
■**第50回記念デジタルスタンプラリー抽選会**（午前11時～、午後１時～）
スマートフォンで会場内の二次元コードを３か所撮影して、豪華賞品を手に入れよう！
※参加には市公式LINEの友だち追加が必要です
※賞品例、スタンプラリー会場図は、チラシ又はホームページをご覧ください

LINE

ポケモンマンホール『ポケふた』設置式を開催します！

『ポケふた』は、ポケモンと地域の魅力を同時に発信するため、日本各地に設置されている、ポケモンが描かれたマンホール蓋です。詳しくは市ホームページをご覧ください。

▶**とき**　同日　午前９時30分
▶**ところ**　つつじが岡ふれあいセンター前



ⓒPokémon. ⓒNintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの商標です。

誰もが便利で快適に暮らせる未来へ

道半フェス～MICHINAKA FES.～

市ＨＰ　アーバンデザインＨＰ

問安全安心課（℡47－5115）、（一社）館林アーバンデザイン（℡60－4184）

館林駅西口エリアでは、本市の土地や公園予定地などの公的不動産を活用した質の高い市街地形成を進めています。道半フェスでは、まちの将来像「誰もが便利で快適に暮らせるまち」の一部を現地に再現します。「見て・乗って・楽しむ」フェスティバルに、ぜひご参加ください。

▶**とき**　11月21日(土)　午前10時～午後４時（雨天中止）
▶**ところ**　館林駅西口駅前広場・駅西通り線
▶**内容**
■**館林商工高等学校製作ベンチ＆モニュメント**
高校生がまちの未来を考え、製作したベンチと文字モニュメントをお披露目します。
■**次世代電動モビリティ試乗体験**
ラクティボ、Ｃ＋walk Ｔ、電動アシスト付自転車の３種類のモビリティを体験することができます。
■**マーケット**
キッチンカーや体験ワークショップ、地元の野菜販売などが大集合します。
▶**参加費**　無料
※臨時駐車場を用意しています。数に限りがあるため、満車の場合は駅周辺の有料駐車場をご利用ください


ラクティボは４輪の電動モビリティで、16歳以上のかたなら、免許不要で運転できます。当日は顔写真付きの身分証明書をご持参ください。



●介護保険料・後期高齢者医療保険料（普通徴収）第5期　納期限は11月30日(月)です　介護保険課（℡47－5132）保険年金課（℡47－5140）

保健・福祉

ひとり親家庭などの子どもの受験料などを補助

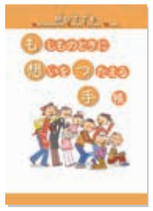
対象　市内在住で、次の全てに該当するかた
■児童扶養手当受給世帯相当又は住民税非課税世帯
■申請日時点で中学3年生、高校3年生～20歳未満の子どもを養育している
対象経費・支給上限額（子ども一人当たり）　令和8年度に支払った次の費用
■大学、短期大学、専修学校（専門課程）及び高等専門学校（4年時）などを受験する際に支払う受験料　5万3000円
※高校受験料は対象外です
■進学に向けて受験する模擬試験費用（高校3年生～20歳未満）　8000円
■進学に向けて受験する模擬試験費用（中学3年生）　6000円
必要書類　印鑑、申請者の本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカードなど）、申請者名義の通帳又はキャッシュカード（振込口座）、受験料などの支払いが確認できる領収書など（支払者又は受験者、受験料、支払日、試験名が確認できるもの）の原本
※校内で実施される模擬試験費用も対象となりますが、別途書類が必要です
※クレジットカード払いの場合はお問い合わせください
※申請は一人1回限りのため、追加申請はできません
※条件によって必要書類が異なります。詳しくはホームページをご覧ください
申請方法・問合せ　11月2日(月)～同9年2月26日(金)に、申請書（子育て支援課及びホームページにあります）に必要書類を添えて同課（℡47－5135）へ

市HP

11月30日は人生会議の日

人生会議とは、もしものときのためにあなたが望んでいること、どこで、どのような医療やケアを受けたいかを前もって考え、その想いを周囲の信頼する人たちと共有する取り組みのことです。エンディングノートを無料配布していますので、ご活用ください。

※詳しくはホームページをご覧ください
①MOTTE（もって）
②大切な方への絆ノート


大切な方への絆ノート


MOTTE（もって）

市HP

配布場所・問合せ　介護保険課（℡47－5131）
※①のみ、在宅医療介護連携相談センターたてお（一社）館林市邑楽郡医師会内℡55－0118）でも配布しています

若返りリトミック講座

とき　11月25日(水)　午後1時30分～3時30分
ところ　郷谷公民館
対象　市内在住のおおむね50歳以上でボランティア活動をしている又は興味があるかた
定員　50人（先着順）
講師　濱田幸子(はまだゆきこ)さん・松島裕子(まつしまゆうこ)さん（国立音楽院認定音楽療法士）
参加費　500円
※シルバー人材センター会員は無料
申込み・問合せ　県長寿社会づくり財団（℡027－255－6511）へ

群馬県老人保健施設大会

とき　11月28日(土)　午後1時50分～
ところ　文化会館カルピス®ホール
内容
■特別講演「超高齢社会における認知症診療の未来」
※講師・池田学(いけだまなぶ)さん（大阪精神医療センター脳とこころの未来医療センター長）
■シンポジウム「超高齢社会に向けた取り組み～それぞれの立場から～」
※老健施設職員による多職種ディスカッション
参加費　無料
申込み・問合せ　申込フォーム又は虹の郷すわ（℡71－0123）へ

申込フォーム

【広告】
保険調剤薬局 おくすり FineGroup ファイン薬局
全国どちらの処方せんもお受けいたします
便利な処方せん LINE受付可能 店舗一覧はこちら →
【群馬県】19店舗 【東京都】6店舗 【神奈川】3店舗 【千葉県】1店舗

【広告】
開業・決算・確定申告などの税金に関することなら
あなたは大丈夫？　相続税のこと考えてますか？
悩む前にご相談を！（無料相談受付中　土・日・✉可）
田口会計事務所
税理士　田口恵之
〒374－0053　群馬県館林市赤土町810－1
☎0276－73－5011　Fax0276－73－5013
http://taguchikaikeizimushiiyo.tkcnf.com/pc/
E-mail:taguchi-yoshiyuki@tkcnf.or.jp　関東信越税理士会所属

●公営住宅入居者募集　詳しくは市ホームページ又は県住宅供給公社ホームページをご覧になるか、お問い合わせください（℡76－7871）

ひとり親家庭などの子どもの受験料などを補助

対象　市内在住で、次の全てに該当するかた
■児童扶養手当受給世帯相当又は住民税非課税世帯
■申請日時点で中学3年生、高校3年生～20歳未満の子どもを養育している
対象経費・支給上限額（子ども一人当たり）　令和8年度に支払った次の費用
■大学、短期大学、専修学校（専門課程）及び高等専門学校（4年時）などを受験する際に支払う受験料　5万3000円
※高校受験料は対象外です
■進学に向けて受験する模擬試験費用（高校3年生～20歳未満）　8000円
■進学に向けて受験する模擬試験費用（中学3年生）　6000円
必要書類　印鑑、申請者の本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカードなど）、申請者名義の通帳又はキャッシュカード（振込口座）、受験料などの支払いが確認できる領収書など（支払者又は受験者、受験料、支払日、試験名が確認できるもの）の原本
※校内で実施される模擬試験費用も対象となりますが、別途書類が必要です
※クレジットカード払いの場合はお問い合わせください
※申請は一人1回限りのため、追加申請はできません
※条件によって必要書類が異なります。詳しくはホームページをご覧ください
申請方法・問合せ　11月2日(月)～同9年2月26日(金)に、申請書（子育て支援課及びホームページにあります）に必要書類を添えて同課（℡47－5135）へ

市HP

11月30日は人生会議の日

人生会議とは、もしものときのためにあなたが望んでいること、どこで、どのような医療やケアを受けたいかを前もって考え、その想いを周囲の信頼する人たちと共有する取り組みのことです。エンディングノートを無料配布していますので、ご活用ください。

若返りリトミック講座

とき　11月25日(水)　午後1時30分～3時30分
ところ　郷谷公民館
対象　市内在住のおおむね50歳以上でボランティア活動をしている又は興味があるかた
定員　50人（先着順）
講師　濱田幸子(はまだゆきこ)さん・松島裕子(まつしまゆうこ)さん（国立音楽院認定音楽療法士）
参加費　500円
※シルバー人材センター会員は無料
申込み・問合せ　県長寿社会づくり財団（℡027－255－6511）へ

群馬県老人保健施設大会

とき　11月28日(土)　午後1時50分～
ところ　文化会館カルピス®ホール
内容
■特別講演「超高齢社会における認知症診療の未来」
※講師・池田学(いけだまなぶ)さん（大阪精神医療センター脳とこころの未来医療センター長）
■シンポジウム「超高齢社会に向けた取り組み～それぞれの立場から～」
※老健施設職員による多職種ディスカッション
参加費　無料
申込み・問合せ　申込フォーム又は虹の郷すわ（℡71－0123）へ

申込フォーム

健康づくり講話 フレイルを予防しよう

とき　11月24日(火)　午後1時30分～3時
ところ　保健センター
対象　市内在住の60歳以上のかた
定員　30人（先着順）
講師　加藤啓祐(かとうけいすけ)さん（慶友整形外科病院理学療法士）
参加費　無料
申込み・問合せ　健康推進課（同センター内　℡74－5155）へ

オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン

こども家庭庁では、毎年11月に「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」を実施しています。「児童虐待かも」と思ったときや、出産や子育てに悩んだときは児童相談所などにご相談ください。
■児童相談所虐待対応ダイヤル（189）
■児童相談所相談専用ダイヤル（℡0120－189－783）
■市子育て支援課（℡47－5137）
■館林警察署（℡75－0110）
■こどもホットライン24（℡0120－783－884）
※携帯電話のかた（℡027－263－1100）
問合せ　同課

シニアのフラダンス教室

とき（全3回）
■11月19日(木)・30日(月)　午後1時30分～3時
■12月4日(金)　午前10時～11時30分
ところ　老人福祉センター(仲町)
対象　市内在住の60歳以上のかた
定員　25人程度（先着順）
内容　ステップや表現を学ぶ
講師　石井佐緒里(いしいさおり)さん
参加費　無料
申込み・問合せ　11月9日(月)から、同センター（℡74－5342）へ

マ 認知症サポーターステップアップ講座

とき　12月17日(木)　午後1時～4時
ところ　老人福祉センター(仲町)
対象　次の全てに該当するかた
■市内在住・在勤・在学
■過去に認知症サポーター養成講座を受講した
定員　20人（先着順）
内容　認知症のかたへの接し方や地域での具体的な支援方法など
参加費　無料
申込み・問合せ　介護保険課（℡47－5131）へ

放課後児童クラブ 入所説明会

風の子クラブ（本町三丁目）
とき　令和9年2月6日(土)　午後6時～
連絡先　℡72－1175
あすなろ学童クラブ（新宿二丁目）
とき　12月5日(土)　午前10時～
連絡先　℡74－5545
アザレア学童クラブ（北成島町）
とき　同9年1月23日(土)　午後1時30分～
連絡先　℡74－5179
たんぽぽ学童クラブ（大島町）
とき　同9年2月2日(火)　小学校入学説明会後
連絡先　℡080－6196－0847
聖ルカ学童クラブ（大街道三丁目）
とき　同9年1月16日(土)　午前10時～
連絡先　℡71－1172
元気っ子児童クラブ・第二元気っ子児童クラブ（富士原町）
とき　同9年2月6日(土)　午後1時30分～
連絡先　℡72－9139
わたらせ学童クラブ（足次町）
とき　同9年1月16日(土)　午前10時～
連絡先　℡72－2848
みのやレインボークラブ（上三林町）
とき　同9年2月12日(金)　午後7時～
連絡先　℡72－4701
にじの森学童クラブ（成島町）
とき　同9年1月23日(土)　午後2時～
連絡先　℡76－2015
つつじ野学童クラブ（高根町）
とき　同9年1月16日(土)　午前10時～
連絡先　℡75－9106
共通事項
問合せ　各クラブ
※掲載のないクラブについては、直接お問い合わせください

市HP

【広告】


●トーターレボリューションドーム11月の日程　1日(日)～23日(祝)、29日(日)・30日(月)　同ドーム館林（℡75－0355）

保健・福祉

読んで！書いて！新聞脳トレ

元気はつらつひろばと同時開催で、新聞を活用した脳トレを実施します。

とき 11月17日(火)　午前10時～11時30分
ところ 老人福祉センター(仲町)
対象 市内在住の65歳以上
定員 10人（先着順）
内容 新聞のコラム音読・書き写し、簡単な体操など
参加費 無料
申込み・問合せ 11月5日(木)から、介護保険課（℡47－5131）へ

講座・教室

クリスマスもお正月も楽しめる　冬飾り

とき 12月5日(土)
■午前の部　午前10時～正午
■午後の部　午後2時～4時
ところ 市役所研修室
対象 市内在住のかた
定員 各10人（先着順）
内容 常緑樹や綿花、木の実などをあしらって、冬の壁飾りを作る
講師 後閑静さん（フラワー装飾技能士）
参加費 250円（材料費）
申込み 11月11日(水)の午前9時～27日(金)の午後5時に、申込フォームへ
問合せ 緑のまち推進課（℡47－5154）



冬の壁飾り

申込フォーム（午後の部）　申込フォーム（午前の部）

パソコン教室エクセル講座

とき 12月1日(火)～22日(火)の火・金曜日　午後7時～9時（全7回）
ところ 渡瀬公民館
定員 20人
内容 表やグラフの作成、表計算、住所録作成・検索など
参加費 3000円（教材費など）
申込み 11月17日(火)の午後6時～7時に、同館へ
問合せ 勝目弘教さん（生涯学習館林市民の会　℡0800－1345－4878）

就労支援講座

生成AI業務効率化講座
とき 12月3日(木)　午後2時～4時
ところ 市役所501会議室
対象 市内在住・在勤のかた
定員 15人（先着順）
内容 生成AIを活用した業務効率化について学ぶ
講師 大関沙代子さん（国家資格キャリアコンサルタント）
申込み ホームページから申込フォームへ
問合せ NPO法人キッズバレイ（℡070－7486－7277）又は市商工課（℡47－5148）

市HP

大河ドラマ視聴事前講座
〇〇の幕臣　小栗上野介
とき 11月19日(木)　午後2時～3時30分
ところ 文化会館3号室
定員 50人（先着順）
講師 須永清さん（館林文化史談会）
参加費 無料
※会員でないかたは同会の入会が必要
申込み・問合せ 11月15日(日)までに、申込フォーム、相川静夫さん（同会　℡73－2376）又は市生涯学習課（℡47－5166）へ
※同課は土・日曜日及び祝日を除く

申込フォーム

生涯学習館林市民の会　文化教養講座

「里沼」工作ワークショップ　ヨシ灯りを作ろう

とき 12月19日(土)　午前10時～正午、午後1時～3時
ところ 分福公民館
定員 各10組程度（先着順。1組4人まで。小学生以下は保護者同伴）
講師 荒畑晋也さん（渡良瀬くらぶ代表）
参加費（材料費、保険料など）
■小サイズ　300円
■中サイズ　500円
■大サイズ　1000円
※大サイズの場合は、午前中からご参加ください
申込み 11月13日(金)の午前9時から、申込フォームへ
問合せ 文化振興課（文化会館内　℡71－4111）

申込フォーム

【広告】


【広告】


●教育委員会定例会　11月26日(木)　午後3時～　市役所501会議室　※団体で傍聴する場合は事前にお申し込みください　教育総務課（℡47－5164）

日本語ボランティア養成講座（入門編）

とき 11月21日(土)、12月5日(土)・19日(土)　午後2時～4時（全3回）
ところ 城沼公民館
対象 市内在住・在勤・在学のかた
定員 20人（先着順）
内容 やさしい日本語、異文化理解講座など
講師 （一財）日本国際協力センター講師
参加費 無料
申込み・問合せ 11月17日(火)までに、共生社会推進課（℡47－5120）へ

スポーツウエルネス吹矢体験教室

とき 11月28日(土)　午前10時～正午
ところ 西公民館
対象 市内在住の小・中学生
定員 20人程度（先着順）
内容 基本動作、実技体験
講師 加藤春美さん（日本スポーツウエルネス吹矢協会上級公認指導員）、館林SW吹矢クラブ西会員
参加費 無料

催し物

探鳥会

とき・ところ 11月15日(日)午前9時・多々良沼公園野鳥観察棟駐車場（日向町）集合（正午解散）
参加費
■日本野鳥の会群馬会員　1００円
■他県野鳥の会会員　３００円
■中学生以下（ジュニア会員含む）　無料
申込み・問合せ 11月23日(祝)までに、加藤春美さん（℡7４－３６２４　FAX74－３６２４　✉tateswfc@ymail.ne.jp）へ

3ビズマーケット　まちとみちる

自分のワクワクを基にチャレンジする女性向けビジネス講座「わたしたちの月3万円ビジネス」。全6回講座の最終回として、受講生がビジネスデビューします。

とき 11月23日(祝)　午前10時～午後3時
※雨天決行。荒天の場合は11月29日(日)に延期
ところ 陽だまりの広場及びその周辺
内容 商品販売、体験ワークショップ、PRブース
問合せ 商工課（℡47－5147）



3ビズHP　市HP

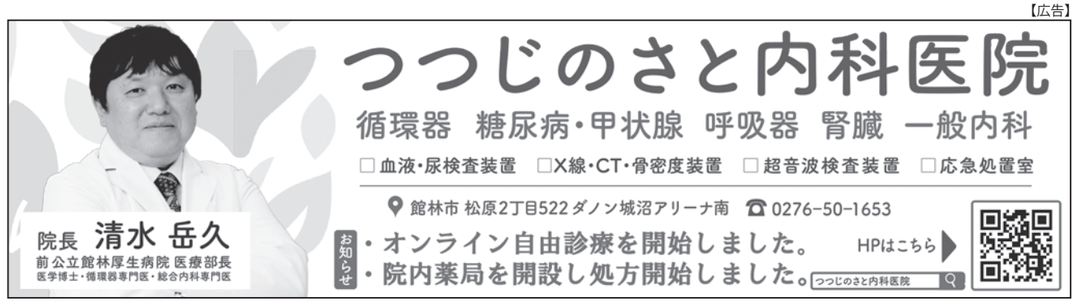
市少年少女合唱団ミニコンサート

とき 11月14日(土)　午後2時開演（午後1時45分開場）
ところ アゼリアモール内アゼリアホール（マツモトキヨシ横）
定員 100人程度
内容 「時を越えて」、合唱劇『ぞうれっしゃがやってきた』より、「動物園へようこそ」他
出演 山﨑綾子さん・茂木亨（指揮）、渡邉知恵子さん（伴奏）
入場料 無料
申込み 当日会場へ
問合せ 市芸術文化祭運営委員会（同ホール内　℡75－3030）

芸術文化祭

市美術展
とき 11月20日(金)～22日(日)午前10時～午後5時（最終日は午後4時まで）
内容 絵画、彫刻、工芸作品の展示
市民音楽のつどい
とき 11月29日(日)　午後1時～4時（予定）
内容 合唱や吹奏楽、オーケストラの団体による発表
共通事項
ところ 日清製粉ウェルナ三の丸芸術ホール
入場料 無料
申込み 当日会場へ
問合せ 市芸術文化祭運営委員会（同ホール内　℡75－3030）


合唱団冬季入団生を募集しています。詳しくはお問い合わせください

【広告】


●マイナンバーカード交付延長窓口　11月2日㈰・16日㈰、12月7日㈰　午後7時まで　市役所市民課（℡72－4111　内線633）

募集

鶴生田川親水大作戦

とき 11月21日㈯　午前10時～正午（予定）
ところ 南こども園、鶴生田川
内容 川沿いのプランターの花の植え替え作業
※花苗のプレゼントがあります
参加費 無料
申込み 当日会場へ
問合せ 共生社会推進課（℡55－4132）

自衛官

募集種目・応募資格
①陸上自衛隊高等工科学校生徒（一般）　中卒（見込みを含む）で17歳未満の男子
②一般曹候補生　18歳以上33歳未満のかた
③2等陸・海・空士（任期制自衛官）　18歳以上33歳未満のかた
申込み ①は令和9年1月14日㈭まで、②は11月20日㈭まで、③は年間を通じて受け付けます
問合せ 自衛隊群馬地方協力本部太田出張所（℡33－7305）

群馬地本HP

越智松平清武を描く舞台 本格時代劇出演者

第6代将軍徳川家宣の弟で、館林城の再築に尽力した越智松平清武を描く舞台、本格時代劇に出演してみませんか。
とき 令和9年2月28日㈯正午～、午後4時30分～
ところ 日清製粉ウェルナ三の丸芸術ホール
対象 次の全てに該当するかた
■市内及び近隣に在住・在勤・在学の8歳以上
■令和9年2月23日㈷までの日曜日、祝日の午後1時～5時及び26日㈮・27日㈯の稽古に参加できる
※この他、隔週で平日の夜の稽古を予定
申込み・問合せ 12月31日㈭までに、申込書（公民館及びホームページにあります）を郵送又はメールで劇団グスタフ（〒2001－0002　東京都狛江市東野川1－5－17　✉yoyaku@gustaf-art.com　℡050－5538－7250）へ

劇団グスタフHP

※詳しくはホームページをご覧ください

パブリックコメント手続きで意見を募集

館林市公共施設等総合管理計画（改訂案）

資料公表・意見提出期間 11月24日㈫～12月23日㈫（必着）
公表場所 財産有効活用課及びホームページ
意見提出先 意見書（同課及びホームページにあります）を郵送、ファクス、メール又は直接、同課（〒374－8501　市役所内　FAX72－3297　✉zaikatsu@city.tatebayashi.gunma.jp）へ
問合せ 同課（℡55－4130）

市HP

※提出された意見とそれに対する市の考え方は、令和9年3月頃に公表予定です

お知らせ

学校適正規模・適正配置検討委員会

■南地区

11月19日㈭　午後6時～・市役所501会議室
定員 各15人（先着順）
申込み 当日会場へ
問合せ 学校適正配置推進室（℡55－4131）
※会議経過はホームページで公開しています

市HP

計量強調月間

11月1日は「計量記念日」、11月は「計量強調月間」です。県計量検定所では、精度確認や計量についての相談に応じていますので、ご利用ください。
とき 月～金曜日　午前8時30分～午後5時15分（祝日・年末年始を除く）
ところ 県計量検定所（前橋市）
問合せ 同所（℡027－263－2436）

Jアラート全国一斉試験配信

屋外スピーカーなどによる試験配信を実施します。
とき 11月11日㈫　午前11時
問合せ 安全安心課（℡47－5114）

■北地区

11月17日㈫　午後6時～・市役所501会議室
■西地区

11月18日㈬　午後6時～・市役所501会議室

【広告】


【広告】


●マイナンバーカード休日窓口　11月8日㈰・23日㈷、12月6日㈰　午前8時30分～正午　市役所市民課（℡72－4111　内線633）

償却資産の申告は令和9年2月1日㈰まで

市内に償却資産を所有するかたへ、11月中に申告書類一式を発送します。

同8年度の償却資産課税標準額が100万円未満のかたには、申告の負担軽減のため、申告書に代えて簡易申告用往復はがきを送付しますので、同8年中の資産の異動の有無を期限までに回答してください。資産の異動があった場合は、あらためて申告書を送付します。

なお、初めて申告するかたで申告書が必要な場合は、税務課までご連絡ください。

※不明な点はお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください

市HP

提出期限
■簡易申告用はがき　同9年1月12日㈪
■申告書　同9年2月1日㈰
提出先・問合せ 同課（℡47－5108）へ
※申告はeLTAXでも可能です

eLTAX HP

地籍調査

西本町、代官町及び台宿町の一部を調査します。対象区域内の土地を所有するかたは、11～12月に境界確認の立会いへのご協力をお願いします。対象者には事前に通知しました。費用負担はありません。



市民タイムカプセル返却

平成13年に埋蔵したタイムカプセルを開封します。
とき 11月22日㈰　午前9時～午後5時
ところ 城沼公民館
対象 案内はがき又は埋蔵時の控えをお持ちのかた
※当日受領できないかたは、11月23日㈷～30日㈰の午前9時～午後5時に同館で受領できます
申込み 当日会場へ
問合せ 市民タイムカプセル事務局（✉tcapjimu@gmail.com）
※受領については同館（℡71－0380）
※詳しくはホームページをご覧ください



掘り起こしたタイムカプセル

事務局HP

特設人権相談所を開設

人権週間に合わせて、人権擁護委員による無料相談会を行います。
とき 12月9日㈬　午前10時～午後3時
ところ 総合福祉センター（苗木町）
内容 子どもに関すること、家庭内や近所のもめ事などの人権問題の相談
申込み 当日会場へ
問合せ 前橋地方法務局人権擁護課（℡027－221－4466）

犯罪被害者月間

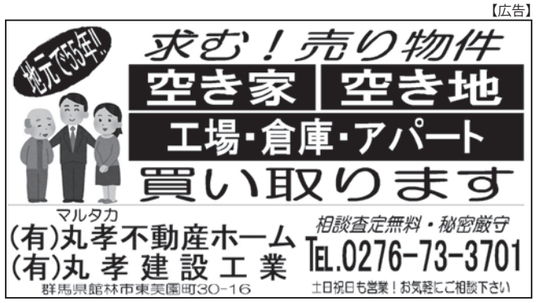
毎年11月1日～12月1日は「犯罪被害者月間」です。犯罪被害について、ご理解をお願いします。
問合せ 安全安心課（℡47－5115）

Support for Crime Victims
ぎゅっとちゃん

市への寄附（敬称略）

教育・文化及びスポーツの振興に関する事業へ
■アサヒ飲料群馬共栄会
交通遺児基金へ
■10万円　（一社）群馬県トラック協会館林支部　支部長　谷田川敏幸

【広告】


【広告】


命を守る、災害への備え

Date：１０月１１日

市総合防災訓練が館林城ゆめひろばで開催されました。応急救護や初期消火などの住民参加型訓練、関係機関による実動訓練の他、炊き出しや特殊車両などの展示を実施。県防災ヘリコプターによる救助訓練は特に緊張感があり、参加者は動向をじっと見守っていました。








夢を追う心をたいせつに

Date：１０月１７日

日米で活躍する釣りのエキスパート・ヒロ内藤さんによるルアー塾と講演会が、たてばやし向井千秋記念子ども科学館で開催されました。ヒロさんは、ユーモアを交えながら、釣りの技術や夢を追う楽しさ、ふるさと館林への思いなどを語り、参加者は興味深そうに聴き入っていました。

たくさん食べたよ！

Date：１０月１７日・１８日



爽やかな秋晴れの下、日本最大級の麺の祭典「麺-1祭り館林」が館林城ゆめひろばで開催されました。来場者は家族や友人とにぎやかに会場を巡り、多彩な麺類やスイーツに舌鼓を打ちました。「みんなで分けっこして４杯食べたよ！」と、子どもたちが元気いっぱいの笑顔を見せてくれました。







市長コラム　「好き」を形に 市内で広がる新しいビジネスの芽

自分の「好き」や「得意」をビジネスにつなげる「わたしたちの月３万円ビジネス」のプレゼン大会に出席しました。今、30代や40代の若い世代を中心に、市内で飲食店や雑貨店などを起業する動きが広がっています。

私自身、館林初の起業家の市長として、ゼロから事業を起こす難しさは痛いほど分かり、熱意あるアイデアを発表する皆さんの姿に胸が熱くなりました。小さく始めた挑戦が仲間とつながり、まちの新しい活力を生み出しています。皆さんの前向きな一歩を、これからも応援してまいります。



チャイどる

お子さんの写真を大募集！
掲載希望のかたは、申込フォームからご応募ください。



坂上翠飛（さかうえすいと）ちゃん

お子さんはどんな子？
お兄ちゃんが大好き！元気いっぱい！
家族からひと言
たくさん食べていっぱい笑って元気に過ごそうね～！



田部井珀來（たべいはく）ちゃん

お子さんはどんな子？
ニコニコ笑顔の抱っこ大好き甘えんぼうボーイ♡
家族からひと言
ねぇねに負けずたくましく大きくなってね！大好きだよ♡

児童館

季節や年齢に合わせたイベントを開催しています。乳幼児から高校生までお気軽にお越しください。

問合せ
■児童センター（TEL73－1522）
■西児童館（TEL75－4311）
■赤羽児童館（TEL72－4155）



子育て支援センター

子育てに関する情報交換や、親子そろって友達作りをする場です。ぜひ遊びに来てみてください。

問合せ　各地域子育て支援センター
■美園保育園内（TEL72－2117）
■聖ルカこども園内（TEL73－8722）
■ももの木保育園内（TEL74－4865）
■総合福祉センター内（TEL070－3626－7111）



こども家庭センター

妊娠期から子育て期まで切れ目のない相談、支援を行います。どんなことでもお気軽にご相談ください。

問合せ
■子育て支援課（市役所９番窓口　TEL47－5137）
■健康推進課（保健センター内　TEL80－1152）

※**休館日**　児童館は月曜日（祝日の場合は翌日）・祝日の翌日、子育て支援センター及びこども家庭センターは土・日曜日、祝日です

教室関係

■**ママパパ学級**　11月12日㈭から受付開始
■**離乳食教室**　11月13日㈮から受付開始（スタート編）
問合せ　健康推進課（保健センター内　TEL80－1152）

館林市公式LINE



子育てタブ
教室の日程確認や予約をすることができます。

子育て支援アプリ 館林市予防接種＆子育てナビ

◆妊娠中は週数に応じた情報、産後は各種手続きや子育て情報がプッシュ通知で届きます
◆複雑な予防接種スケジュールを自動で作ることができます

ブラウザ版　ios　Android



市史コラム

文化振興課
（TEL76－7651）

254回 水害から民を救った殿様

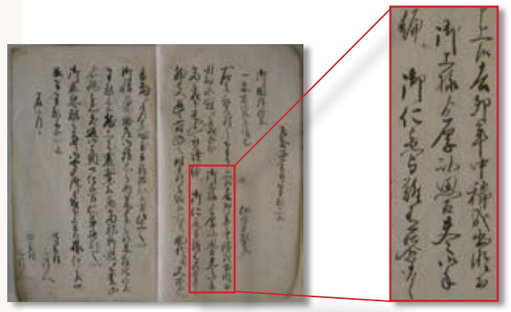
市史編さん担当
文化振興課資料活用係

今年は台風や大雨の影響で、各地で洪水や浸水の甚大な被害が出ています。低地にある館林地域もかつては大きな水害に何度も遭い、さまざまな救援活動や治水対策が行われてきました。

赤生田本町の永明寺には、安政4年（1857）に建てられた「生祠秋元宮」があります。これは、前年に赤生田村を襲った大洪水の際に、藩主の秋元志朝が食糧などを積んだ船を出して村人を救援し、その報恩のため祀られたものと伝えられています。この出来事は、明治29年（1896）に館林城三の丸跡地に建てられた秋元志朝頌徳碑に「安政三年邑楽郡赤生田村大水君救恤備至民感其徳建生祠」と刻まれ、事績が裏付けられています。

さらに、安政3年（1856）の「羽附村御用留」のなかに、藩主志朝が水害に遭った羽附村の民を救援した出来事として「去卯年中、稀成出水にて田畑水冠に相成候処、御上様より厚以思召夫々御手当被成下」と記され、前年の洪水で田畑が浸水した際、上様（志朝）から厚い手当をいただいたことが分かりました。

今年は秋元志朝が明治9年（1876）に亡くなって150年にあたります。志朝は領民をたいせつにした殿様としても知られていますが、水害の多い地域に住む私たちは過去の経験を忘れることなく、常に水害への備えを怠らずにいたいと思います。



「羽附村御用留」（田部井家文書）に記された秋元志朝の救援記事
※田山花袋記念文学館特別展「幕末の田山家と激動の館林藩」に展示中（11月29日㈰まで）

日本遺産「里沼」 ―「祈り」「実り」「守り」の沼が磨き上げた館林の沼辺文化―

浅草で館林紬を纏う「纏う文化」展開催

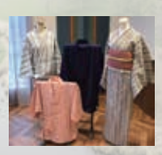
里沼ＨＰ

館林市から「紬・組」や「山岸織物」が参加し、日本遺産に認定されたストーリーを背景に、本市の誇る館林紬などの伝統文化を東京・浅草から広く発信します。会場では、職人の技に触れられる展示や、端材などを活用したワークショップも実施予定です。多くの観光客が訪れるにぎやかな場において、本市の豊かな歴史や暮らしの背景がどのように伝わり、足を運ぶきっかけになるのか、ぜひご注目ください。

皆さんもぜひ足を延ばして、本市の魅力に触れてみませんか。

とき　11月６日㈮～30日㈰

ところ　浅草文化観光センター７階（東京都台東区）



問文化振興課（文化会館内　TEL71-4111）

よりもい×館林　コラボトピックス

ラッピング自動販売機



アサヒ飲料㈱との連携により、館林市が舞台として登場するアニメ「宇宙よりも遠い場所」のラッピング自動販売機が、館林駅東西駅前広場連絡通路に設置されました。

問市観光協会（つつじのまち観光課内　TEL74-5233）

消費生活 ほっとNEWS Vol.102 ―賢い消費者になるために―

個人向け借金無料相談会を開催

相談は、借金解決・生活再建の第一歩です。自分たちだけで悩まずに専門家のアドバイスを受けて生活の立て直しをしてみましょう。

とき　12月５日㈯　午後１時～

ところ　郷谷公民館

定員　６組（先着順）

相談内容

■弁護士又は司法書士による債務整理相談
■借金に頼らない、今後の生活のためのアドバイス
■保健師による「心の悩み」に対するアドバイス

持ち物　申し込み時に配布した様式に必要事項を記入したもの、内容の裏付けとなる資料

申込み・問合せ　11月27日㈭の午後４時までに、消費生活センター（TEL72－9002）へ

※土・日曜日、祝日を除く、午前９時～正午、午後１時～４時



mini 地球にちょっとecoと エコシティ Vol.146

【エコシティmini～たてばやし５つのゼロ版～】

宣言２ 温室効果ガス排出量「ゼロ」【エコドライブ推進月間】

11月は「エコドライブ推進月間」です。

日々の運転を少し工夫するだけで、地球温暖化の原因となるCO_2の排出量を減らすことができます。

①優しく踏み込む「ふんわりアクセル」で発進する
②早めにアクセルを離してエンジンブレーキを有効に活用する
③不要なアイドリングをしない

これらを実践することで、燃料などの節約につながります。また、ゆとりを持った運転は、周囲への注意力が高まり事故防止にも効果的です。

毎日の小さな心がけが地球温暖化の防止につながります。今日からできるエコで安全なドライブを始めてみましょう。



栄養士さんのおすすめ きょうのこんだてプラス Vol.193

豚肉と豆乳のクリーミーごまうどん



一品で体に必要な栄養素（タンパク質・エネルギー・ビタミンＢ１）をバランスよく、のど越しよく摂取できる低栄養予防メニューです。

材料（４人分）　**１人前当たり約419kcal**

■うどん（冷凍）	４個	■豆乳（無調整）	600cc
■豚肉（薄切り）	160ｇ	■めんつゆ（２倍濃縮）	大さじ4
■長ネギ	80ｇ	■水	200cc
■ニンジン	40ｇ	■すりごま	大さじ4
■小松菜	60ｇ	■ごま油	小さじ2

作り方

①長ネギは斜め薄切り、ニンジンは短冊切り、小松菜は２㎝幅に切る
②フライパンにごま油を入れ、豚肉を炒める。肉に火が通ったらニンジン、長ネギを入れてさらに炒める
③鍋に水とめんつゆを入れ、ひと煮立ちしたら②と小松菜を入れる
④さらに豆乳を加え、沸騰しないように弱火にする
⑤レンジで温めたうどんを加え、１～２分煮込み、最後にすりごまを加えて完成

施設だより

文化施設ＨＰ

施設休館 11～12月上旬

■第一資料館　12月18日(金)まで空調設備工事のため休館・℡74－4111
■田山花袋記念文学館　11月２日(月)・４日(水)・９日(月)・16日(月)・24日(火)・30日(月)、12月７日(月)・℡74－5100

文学館

特別展紹介

館林藩主秋元志朝没後150年
－幕末の田山家と激動の館林藩－

田山家には「田山家具」と記された木箱に入った黒塗椀が伝わっており、箱に文久２年（1862）５月と書いてあります（写真参照）。この年は山形の漆山陣屋（秋元家の領地）にいた田山家が館林に引越しした年で、家財を整理する中で家名を記したのかもしれません。この黒塗椀を田山家が入手した経緯は未詳ですが、幕末の激動の中でもたいせつに残されてきた家具であることは確かです。

期間　11月29日(日)まで　午前９時～午後５時（入館は午後４時30分まで）

展示解説会
11月１日(日)
午後２時～
（30分間。
入館無料）





問田山花袋記念文学館（℡74－5100）

碑 いしぶみ 127



大久保鼎死処の碑

栄町
（覺應寺境内）

この碑は文久３年（1863）館林藩士で尊王攘夷論者だった大久保鼎が自ら作ったものです。鼎は藩主秋元志朝の上京に際し、攘夷を促すために随行を願うも叶わず、自身の死処を示すこの碑を残して藩から脱走し上京を図りましたが、箱根で捕われ切腹しました。その後、明治４年（1871）に脱走の罪を許され、家名は残されました。

問文化振興課（℡76－7651）

体育館情報

問スポーツ振興課（ダノン城沼アリーナ内　℡74－2611）

休館日　11月25日(水)
※11月１日(日)、12月６日(日)は施設使用料無料（照明代などは除く）
マ マーク・・・健康マイレージ対象事業

たてばやしウォーク2026マ

とき　12月６日(日)　午前８時30分・長良神社境内集合（雨天決行。荒天中止）
コース　館林地区　約4.5㎞
対象　ウオーキング愛好者
定員　60人（先着順）
参加費　無料
持ち物　雨具、帽子
申込み　11月６日(金)～30日(月)に、申込フォーム又は電話でダノン城沼アリーナ（ダノンスポーツパーク内）へ
※電話の受付は午前９時～午後５時（休館日を除く）



申込フォーム

スキー映画会の夕べ及び抽選会

とき　12月６日(日)　午後７時開会（午後６時30分開場）
ところ　文化会館小ホール
内容　スキー映画の鑑賞と抽選会（リフト券・宿泊券など）
参加費　無料（抽選会参加者は700円）
申込み　当日会場へ（抽選会参加者は午後７時30分までにお越しください）
問合せ　齊藤孝夫さん（館林スキークラブ事務局　℡73－7231）





※飲み物、タオルなどは必要に応じてお持ちください

図書館情報

問図書館（℡74－2346）

図書館ＨＰ

新着＆おすすめ本

有名人の愛読書、読んでみました。



今をときめくスターのあの人やこの人の愛読書が紹介されています。この本をきっかけにして、秋の夜長に有名人の愛読書も読んでみませんか。（一般書）

著／ブルボン小林
発行／中央公論新社

おおきくなったの



11月15日は七五三です。赤ちゃんの頃からたくさんミルクを飲んで、たくさん泣いて、たくさんだっこされて大きくなったお祝いです。（児童書）

文／すとうあさえ
絵／つがねちかこ
発行／ほるぷ出版

映画会

期日	上映タイトル
11月11日(水)	人体　神秘の巨大ネットワーク“脳”すごいぞ！ひらめきと記憶の正体
11月18日(水)	錆びたナイフ
12月２日(水)	暗黒街のふたり（字幕）
12月５日(土)	ロッタちゃん　はじめてのおつかい（吹替）
12月６日(日)	いーちゃんの白い杖

※上映時間は午後２時～。参加費無料。先着25人
※11月上旬の予定は広報10月号又はホームページをご覧ください

おはなしと紙芝居の会

読み聞かせボランティア「にじの会」が、絵本などの読み聞かせをします。
とき　11月７日(土)・14日(土)・21日(土)・28日(土)、12月５日(土)　午後２時～２時30分



休館日（11～12月上旬）
11月２日(月)・４日(水)・９日(月)・16日(月)・24日(火)・27日(金)・30日(月)、12月７日(月)
※12月８日(火)～13日(日)は燻蒸作業のため休館

科学館情報

問たてばやし向井千秋記念子ども科学館（℡75－1515）

■③④⑤は参加費無料
※大人（高校生以上）は別途入館料がかかります
※11月１日(日)、12月６日(日)は入館無料
■①は当日整理券を配布。詳しくはホームページへ

科学館ＨＰ

①理科工作教室「ひもで回すバトルゴマ！キャップ・シューターで勝負！」

とき　11月３日(祝)　午前10時45分～、午後１時45分～、午後３時15分～
定員　各27人（先着順）
参加費　100円（材料費）

②大人のプラネタリウム

とき　11月11日(水)・18日(水)・25日(水)　午後２時～３時
対象　高校生以上
観覧料　660円

③サイエンスショー「キッチンアラカルト」

とき　11月８日(日)・22日(日)　午後１時50分～２時20分

④ものづくり体験（初めての設計製図）講座

とき　11月15日(日)　午前９時30分～午後０時30分
対象　小学４年生～中学３年生
定員　15人（先着順）
申込み　11月14日(土)の午後５時までに、申込フォームへ

申込フォーム

⑤公開天文台

とき　11月15日(日)　午後１時50分～２時20分

⑥大人のための科学講座「乾物の科学」

とき　11月28日(土)　午前９時30分～11時30分
対象　高校生以上
定員　12人（先着順）
参加費　1,000円（材料費など）
申込み　11月７日(土)の午前９時から、申込フォームへ

申込フォーム

【プラネタリウム新番組のお知らせ】

期間　11月１日(日)からの土・日曜日、祝日
■**クレヨンしんちゃん　キラキラ☆星降る夜のお約束だゾ**（約30分間）
■**星になるまで　music by ACIDMAN**（約45分間。星座解説付）



©臼井儀人／双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ＡＤＫ



©ESO/M.Claro

観覧料
■**大人**　660円
■**子ども**（小・中学生）　330円
※高校生以上は別途330円の入館料がかかります
※投影スケジュールは、必ずホームページでご確認ください

休日当番医

11月１日～12月６日
診療時間　午前９時～午後５時

		内科系		外科系
11月	１日	新井内科 大泉町仙石 ℡20－1220	明和赤ちゃんこどもクリニック 明和町中谷（小児科のみ） ℡84－1166	明和セントラル病院 明和町中谷 ℡84－1234
	３日	館林記念病院 台宿町 ℡72－3155	こやなぎ小児科 富士原町（小児科のみ） ℡80－2220	澤田皮膚外科 新宿二丁目 ℡70－7703
	８日	まりレディス 木戸町 ℡76－7775	堀越医院 北成島町 ℡73－4151	夜間急病診療所 新栄町 ℡73－2313
	15日	ごが内科 栄町 ℡73－7587	つつじのさと内科医院 松原二丁目 ℡50－1653	慶友整形外科病院 赤生田町 ℡49－9000
	22日	いたくら内科 板倉町朝日野 ℡70－4080	藤原医院 邑楽町明野 ℡88－7797	堀井乳腺外科 北成島町 ℡55－2100
	23日	しまづメディカルクリニック 楠町 ℡55－8744	おおかわらクリニック 邑楽町篠塚 ℡88－8278	田沼整形外科 邑楽町中野 ℡88－9223
	29日	かさはら内科 邑楽町中野 ℡55－2537	たけい小児科 北成島町（小児科のみ） ℡76－2525	井上整形外科 板倉町板倉 ℡82－1131
12月	６日	福田ペインクリニック 明和町大佐貫 ℡84－1233	うえの医院 赤生田町 ℡72－3330	ふじの木整形 板倉町飯野 ℡91－4070

夜間
夜間急病診療所（内科・小児科）
新栄町1844－３　℡73－2313
診療時間　午後７時～10時
（日曜日、祝日、年末年始を除く）

緊急時
公立館林厚生病院
成島町262－１　℡0570－02－1114
※まずは、＃7119（救急安心センターぐんま）で相談。当院への受診を指示された場合、受診前に当院へ電話
※小児科、産婦人科は対応不可

～困ったときは～
たてばやし健康ダイヤル
24時間相談できます
℡0120-374-215
- 健康・医療・介護・育児・メンタルヘルスの相談
- 医療機関情報の提供など
- 市内に住所のあるかたが、ご利用できます

耳鼻科		歯科
11月１日　川村耳鼻科（新宿一丁目　℡72－1337） 15日　なるしま耳鼻科（大谷町　℡76－7640） 12月６日　板倉耳鼻科（板倉町海老瀬　℡80－4333）	**診療時間** 午前９時～午後１時	館林邑楽歯科保健医療センター （苗木町2622－１　℡73－8818） **診療時間**　午前９時～正午

※変更になる場合がありますので、必ず電話で確認してから受診してください
※時間外・夜間などは受診できる病院などを紹介します。救急テレホンサービス（℡73－5699）へ

定例相談

子育てに関する相談はこちらをご覧ください

相談名	とき	ところ	問合せ
すくすく陽だまり相談 対象：中学生までの子どもの保護者	11月６日㈮・20日㈮、12月４日㈮ 午後１時30分～４時	郷谷公民館	生涯学習課（℡47－5166）
のびのび相談（※１） 対象：乳幼児と保護者	12月４日㈮ 午前９時30分～11時30分	保健センター	健康推進課（保健センター内 ℡80－1152）
子育て相談 ※市内公私立保育園・幼稚園・認定こども園・児童館などでも相談可	月～金曜日（祝日を除く） 午前９時30分～午後０時30分、 午後１時30分～４時30分	各地域子育て支援センター ・美園保育園内（℡72－2117） ・総合福祉センター内（℡070－3626－7111）	
	月～金曜日（祝日を除く） 午前９時～午後０時30分、 午後２時～４時30分	各地域子育て支援センター ・聖ルカこども園内子育て支援センター（℡73－8722） ・ももの木保育園内子育て支援センター（℡74－4865）	
ひとり親自立支援相談	月～金曜日（祝日を除く） 午前９時～正午、午後１時～４時	子育て支援課（℡47－5135）	
子ども相談（電話相談） ※来所相談は予約制	月・水・金曜日（祝日を除く） 午前９時～正午、午後１時～５時	市民センター	こども相談室（℡73－4152） ✉ kyoiku@city.tatebayashi.gunma.jp
子ども相談（メール相談）	随時受付	－	
子どもの総合相談（予約制）	月～金曜日（祝日を除く） 午前９時～午後５時	総合福祉センター	社会福祉協議会（℡75－8111） ✉ t.kodomo@tate-shakyo.or.jp

※１哺乳量測定・個別相談は、11月４日㈫から予約開始（電話又は市公式LINE「子育て」タブの予約へ）。体重・身長測定は予約不要

定例相談

相談名	とき	ところ	問合せ
こころの健康相談（予約制） 対象：高校生以上で既にたてばやし診療クリニックで治療中でないかた	11月19日㈭ 午後１時30分～２時30分	市役所101Ａ相談室	高齢障がい政策課 （℡47－5128）
こころの相談（予約制）	11月５日㈭、12月３日㈭ 午後１時30分～３時	館林保健福祉事務所（℡72－3230）	
ＨＩＶ・性感染症相談（予約制）	火曜日（祝日を除く） 午前９時30分～10時45分	館林保健福祉事務所（℡72－3230）	
ヘルスアップ相談会（一部予約制）	11月６日㈮ 午後１時30分～２時30分	保健センター	健康推進課（保健センター内 ℡74－5155）
医療・介護・福祉相談（予約制）	月～金曜日 午前８時30分～午後５時15分	公立館林厚生病院地域連携室（℡0570－02－1114）	
障がい者（児）歯科診療（予約制）	火・木・金曜日、第２・４土曜日 午前９時～正午、午後２時～５時	館林邑楽歯科保健医療センター（℡73－8818）	
高齢者の介護・福祉相談	月～金曜日 午前８時30分～午後５時15分	各地域包括支援センター（高齢者あんしん相談センター） ■クローバー荘（城町　℡77－1165） ■新橋（下三林町　℡75－3013） ■東毛光生園（成島町　℡72－2060） ■社会福祉協議会（松原二丁目　℡60－5670）	
認知症カフェ	11月12日㈭・25日㈫ 午後１時30分～３時	老人福祉センター	介護保険課 （℡47－5131）
ＤＶ電話相談	月～金曜日（祝日を除く） 午前９時～午後５時	配偶者暴力相談支援センター（℡47－5176）	
家庭児童・女性相談	月～金曜日（祝日を除く） 午前９時～午後５時	子育て支援課（℡47－5137）	
ふくし総合相談（予約制）	月～金曜日（祝日を除く） 午前８時30分～午後５時15分	総合福祉センター	社会福祉協議会 （℡75－7111）
心配ごと相談 ※１月の第１日曜日は中止	第１・３日曜日、第２・４火曜日 午前９時30分～正午	総合福祉センター	社会福祉協議会 （℡75－7111）
成年後見制度の相談（予約制）	月～金曜日（祝日を除く） 午前８時30分～午後５時15分	総合福祉センター	社会福祉協議会 （℡75－7111）
法律相談（予約制） ※１週間前の月曜日午前９時から受付	第１～４火曜日 午前10時～11時30分	総合福祉センター	社会福祉協議会 （℡75－7111）
婚活相談（予約優先） ※１週間前の金曜日午前９時から受付	男性：第２日曜日 女性：第４日曜日 午後１時～４時	総合福祉センター	社会福祉協議会 （℡75－7111）
ひきこもりサロン（予約制） （青空サロン、家族会こもれび）	第３金曜日 午後２時～３時30分	総合福祉センター	社会福祉協議会 （℡75－7111）
外国人相談	第２・４火曜日　正午～午後３時 （祝日の場合は前週）	市役所市民ホール	共生社会推進課 （℡47－5120）
おくやみ相談窓口（予約制）	月～金曜日（祝日を除く） 午前10時～、午後２時～	共生社会推進課（℡47－5121）	
消費生活相談	月～金曜日（祝日を除く） 午前９時～正午、午後１時～４時	消費生活センター（市民センター分室内　℡72－9002）	
年金相談（予約制） ※１週間前の木曜日午前８時30分から受付	11月19日㈭ 午前10時～午後３時	市役所505会議室	太田年金事務所お客様相談室 （℡49－3716）
夜間納税相談	月曜日（祝日を除く） 午後７時まで	納税課（℡47－5110）	
出張サポートステーション（予約制） （50歳未満対象）	第２水曜日（祝日を除く） 午前10時～午後４時	郷谷公民館	ぐんま若者サポートステーション東毛常設サテライト （℡57－8222）
労働相談（予約制）	月～金曜日（祝日を除く） 午前９時～午後５時15分	ぐんま県民労働相談センター（県労働政策課） （℡0120－54－6010）	
働く人のメンタルヘルス相談（予約制）	第２・４火曜日（祝日を除く） 午後１時～４時	ぐんま県民労働相談センター（県労働政策課） （℡027－226－3008）	
事業承継相談（予約制）	第２水曜日（祝日を除く） 午前10時～午後３時	館林商工会議所相談室	商工課 （℡47－5148）

※費用は無料です

館林人

心に寄り添う みんなの居場所

長野恵（ながのめぐみ）さん



PROFILE

昭和59年、福岡県生まれ。調理師免許を持ち、令和７年に立ち上げた子ども食堂「キッチンハレイ」の代表として、地域に笑顔を届ける。「ハレイ」の由来は、ハワイ語の「ハレ（家）」と「レイ（絆）」を掛け合わせたもの。

―大人も子どもも孤立しない、誰もが気軽に集まれる居場所でありたいんです―

そう話すのは、子ども食堂「キッチンハレイ」の代表を務める長野さんです。

平成28年に福岡から館林へ移住。「館林は受け入れてくれる人が多く優しい」と話す長野さんは、自身も困っている人を放っておけない性格で、令和７年に子ども食堂を立ち上げました。

原点は、幼少期に料理をしていた経験や、自宅に遊びに来る子どもたちに振る舞った日々の思い出です。「食堂とかやらないの？」という、子どもたちからの何げないひと言がきっかけとなり、準備を進める中で、現在の副代表である星山（ほしやま）さんと出会いました。

地域のかたや学生ボランティアが集まり、調理現場はいつもにぎやかです。「心もお腹も満たされてほしい」と話す長野さん。人前に立つよりも支える方が得意な長野さんにとって、「おいしかった！」という利用者の温かい声は、欠かせない原動力となっています。

まずは「縛られず、とにかく楽しむこと」。今後はコミュニティの受け皿として次のステップへ。優しさが広がる温かな居場所を目指して、キッチンで腕をふるいます。

11月のEVENT

かごめ六斎市
㊐14日㈯・28日㈯　午前９時30分～午後１時　㊍かごめ通り商店街

尾曳稲荷骨董市
㊐21日㈯　午前７時～午後４時頃　㊍尾曳稲荷神社

茂林寺フリーマーケット
㊐21日㈯　午前10時～　㊍茂林寺商店街

たてばやしストリートピアノ
㊐21日㈯　午後１時30分～３時　㊍館林東西駅前広場連絡通路

たてばやしウエストファームマーケット
㊐21日㈯　午前10時～　㊍館林駅西口広場

人口と世帯

令和８年10月１日現在

	人口・世帯	前月比
男　性	36,422 人	－49
女　性	36,406 人	－34
合　計	72,828 人	－83
世　帯	35,449 世帯	＋３

最新の情報など
＼詳しくはこちら／
市HP

／さまざまな媒体で情報発信中＼

市公式ホームページ
https://www.city.tatebayashi.gunma.jp/

市公式LINE
@tatebayashi_city

市公式X
@TatebayashiInfo

広報紙がスマホで読めるアプリ
「マチイロ」

市公式動画チャンネル

防災・防犯情報などをすぐにお届け
アットインフォカナル

iOS　Android　メール登録 空メールを送信

広報たてばやし12月号は12月１日㈫に発行します。

Tatebayashi 11月号
第1347号　令和８年11月１日発行
■発行　館林市役所　〒374－8501　群馬県館林市城町１番１号　Tel0276－72－4111　Fax0276－72－3297
■編集　地域魅力創造課シティプロモーション係
■印刷　㈱コーセントー